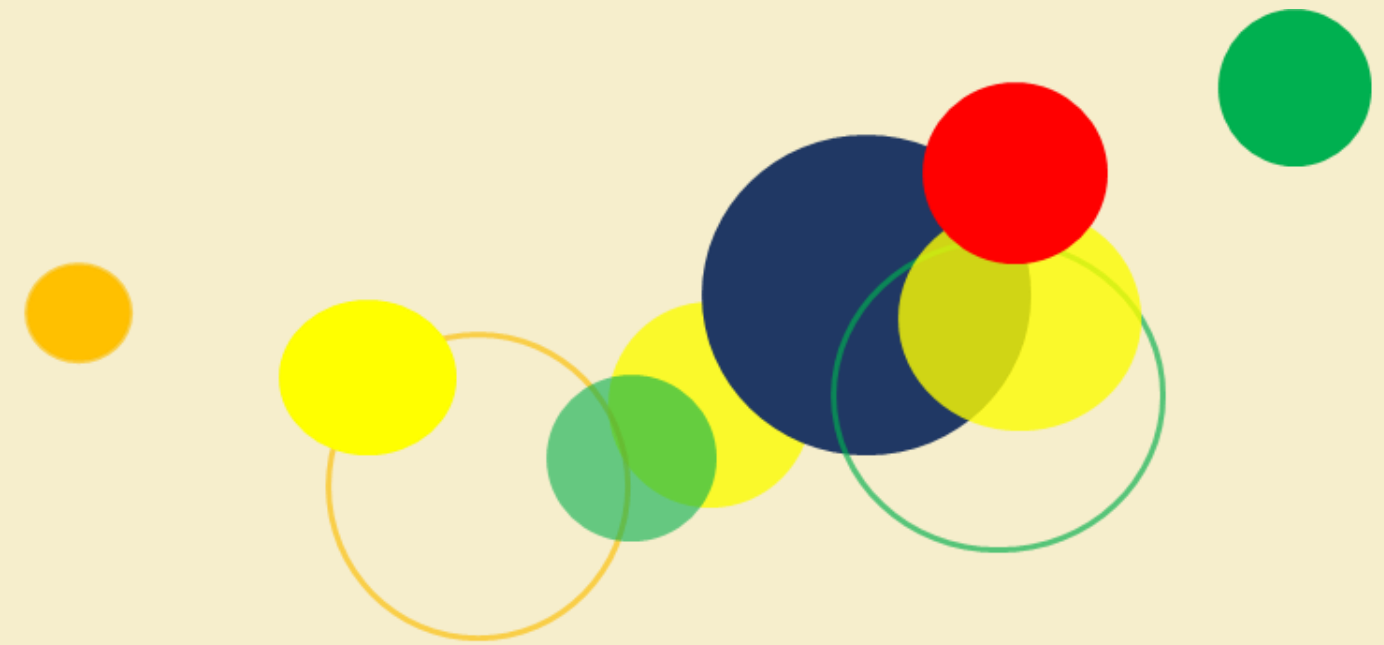


令和7年度

府中市

市民協働・共創促進事業 説明会

令和7年2月26日（水）



市民協働・共創促進事業



01 市民協働・共創促進事業

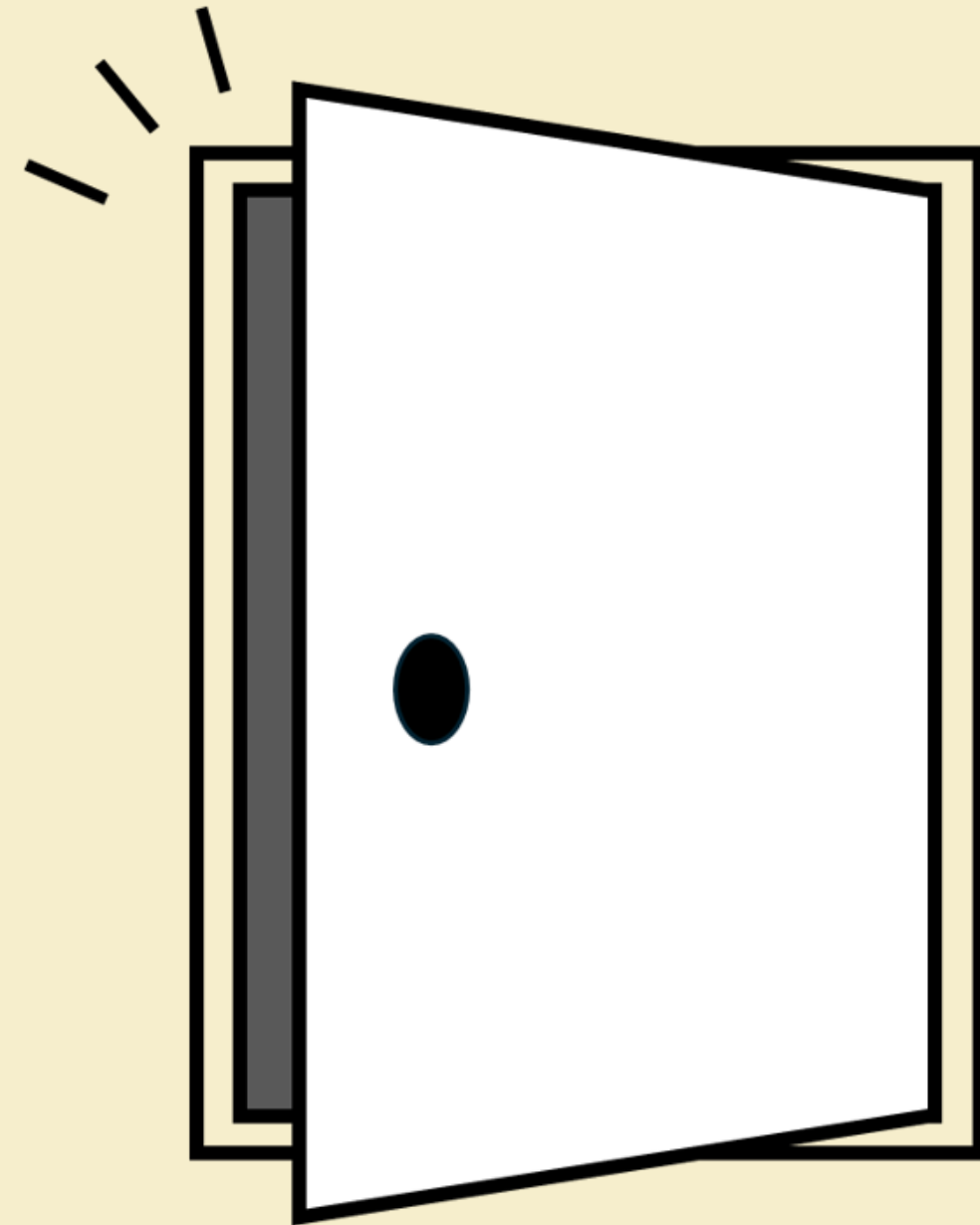
02 問合せ

03 質疑応答



01 市民協働・共創促進事業

協働・共創の窓口

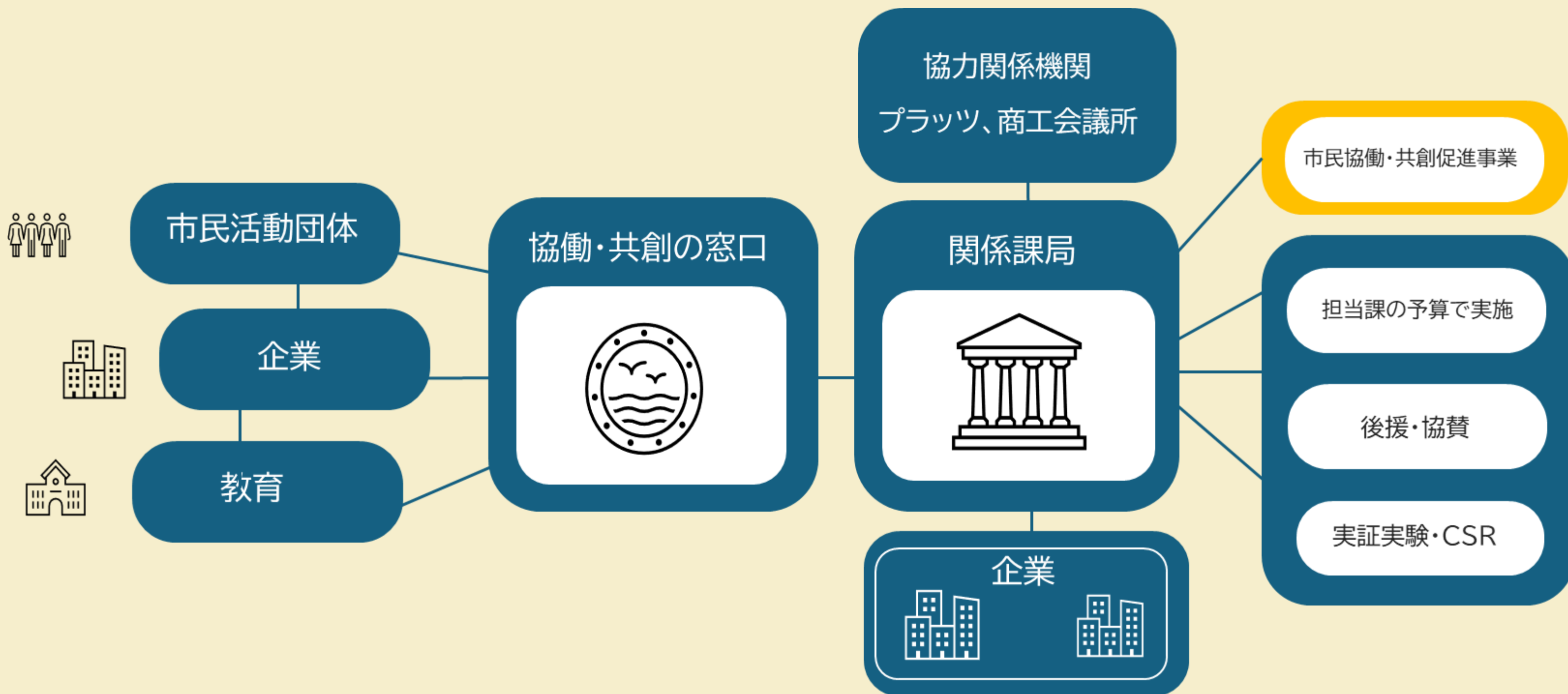


官民連携の窓口です！

協働・共創の窓口

市と共に地域課題を解決するための
民間からの提案を受け付けます！

協働・共創の窓口の方向性

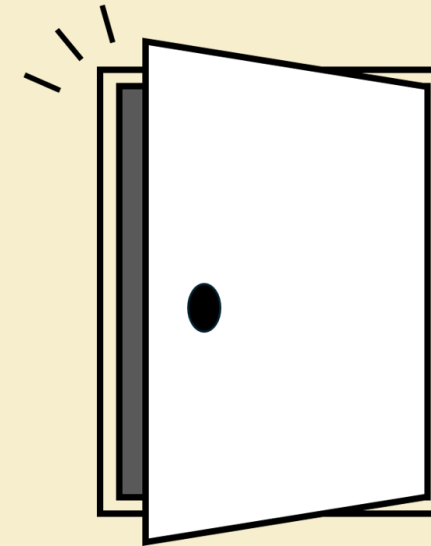
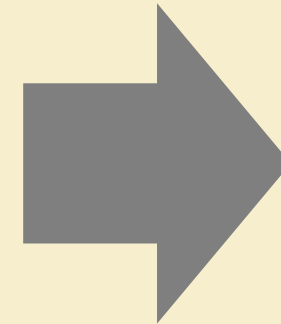


協働・共創の窓口の設置の背景

行政と連携したいけど、
どこに相談したら良いか分からない



行政の課題を解決したいけれど、
自治体にどんな課題があるのか
分からない



協働・共創の窓口

市と共に地域課題を解決するための
民間からの提案を受け付けます！

設置の目的

- ① 相談窓口の明確化
- ② 行政課題の提示

そもそも、協働・共創の違いとは？

協働

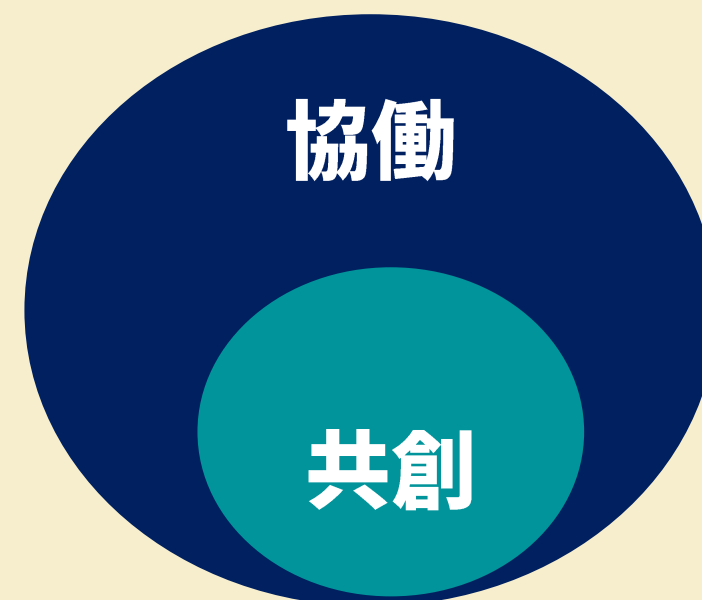
違う立場の人達が地域の課題解決のために、それぞれの得意なことをいかしながら、対等の立場で協力すること

共創

「協働」の一種で、異なる主体と「対話」を大切に、これまでにない**新しい価値**をつくること

ポイント

共創は、協働に比べて**「成果」**を重視します。協働はお互いの強みを合わせて「協力」し、地域課題の解決を図る過程を重視しますが、「共創」はより一層、地域課題解決によって生まれる「成果」が高いものを目指します。



協働・共創の窓口の流れ

Step 1

相談



Step 2

担当課紹介

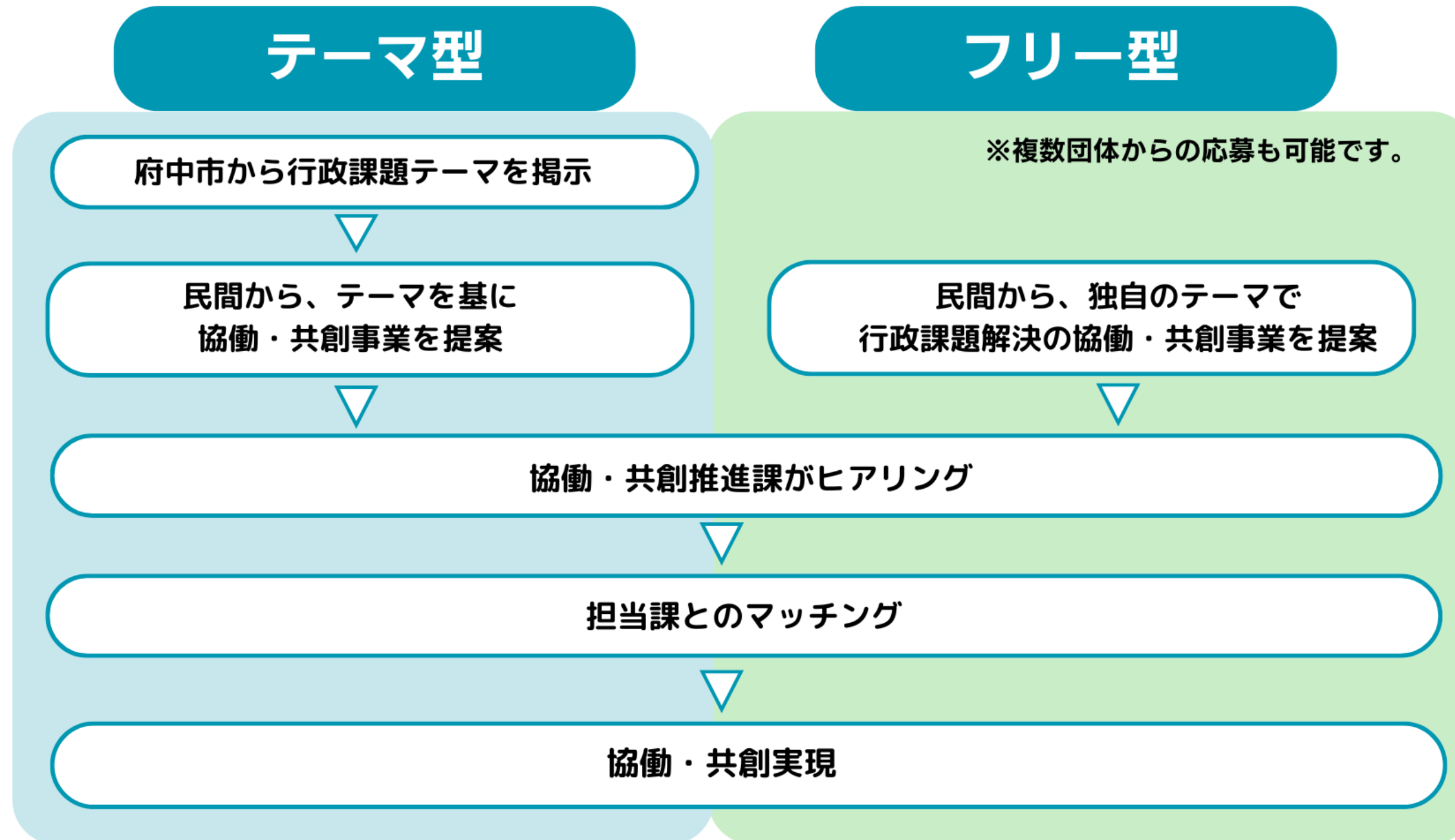


Step 3

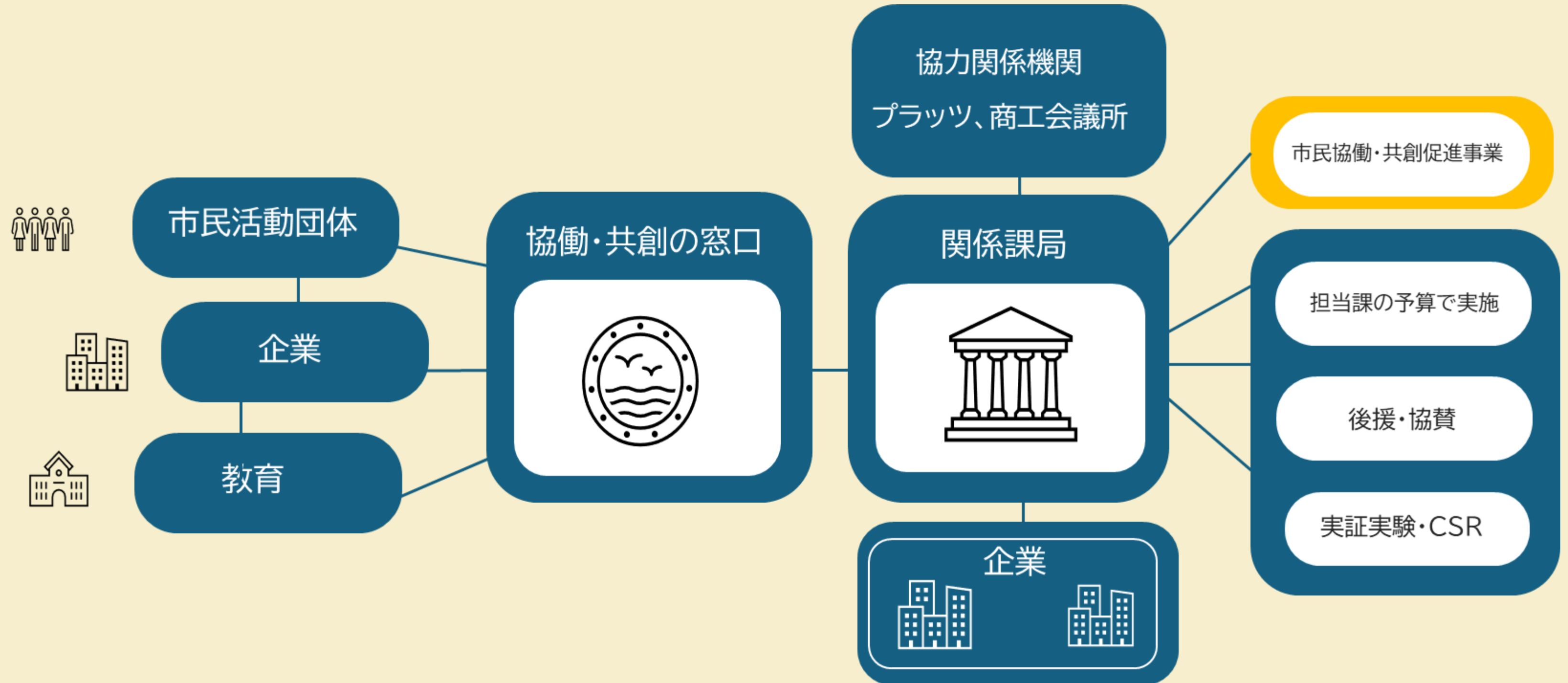
協働・共創支援



協働・共創の窓口の流れ



協働・共創の窓口の方向性



市民協働・共創促進事業

府中市と
コラボ
しませんか？

提案募集期間
2月15日～
10月31日

企業・NPO法人・市民活動団体の皆さま
まちの課題を解決する

提案募集!

社会貢献
協働でよりよい府中市へ
地域への社会貢献

予算
府中市の予算で
実施できる!

スピーディーな解決
令和7年度中に事業実施
できるスピーディーな解決

事業費
市の予算の範囲内で採択予定です。
※複数の事業を採択予定であるため、1件当たりの上限は
200万円を予定しています。

募集内容

- テーマ型
市が提示する行政課題テーマに基づく提案
- フリー型
民間団体の自由な発想に基づく提案

対象
・法人
・市民活動団体
市内に拠点を持つ5人以上の構成員からなる団体
※個人及び個人事業主からの提案は申請不可です。
個人団体の連携で、総人数が5人以上になる場合は採択可能です。

市民協働・共創促進事業
府中市と共に協働・共創で行政課題を解決する
民間からの提案を募集する事業です。

市HP
市民協働・共創促進事業
各行政課題の詳細も、
こちらからご確認ください!

府中市 市民協働推進部
協働共創推進課

042-335-4414
siminkyodo01@city.fuchu.tokyo.jp

提案期限 ※予算がなくなり次第終了です。

第1回	令和7年 3月 7日
第2回	令和7年 6月 30日
第3回	令和7年 10月 31日

事業の流れ

- 01 協働・共創の窓口への提案**
「協働・共創の窓口」は官民連携の最初の窓口です。
- 02 市担当課との調整**
民間団体・市担当課・市協働共創推進課で提案内容の調整を行います。複数団体からの提案も可能です。
- 03 市民協働・共創促進事業への申請**
担当課との役割分担や業務内容等の調整が完了した場合のみ、正式申請を行うことができます。
- 04 審査会**
公開プレゼンテーションにて提案を発表いただきます。その後の審査会にて採択事業を決定します。
- 05 事業実施**
行政課題解決に向けて、民間団体と市とで協働事業を実施します。
- 06 公開報告会**
取り組みの成果について、公開報告会を行い、評価します。

些細なことも
お気軽に
ご相談ください

令和6年度採択事業のご紹介
テルウェル東日本株式会社×政策課
子どもたちからの『ミライをつくるアイデア』を具現化!
暗くて怖い道を明るくて楽しい空間へ
市内の子どもから募集したミライのアイデアを実装!
視認性や耐久性に優れた製品（ナイトコンシェルジュ）の採用により、
防犯面における安心・安全性や、自然エネルギー（蓄光）を活用した環境面への
配慮しながら、暗い夜道を明るく照らし、楽しい空間を演出する事業が採択されました。

設置イメージ

右記QRコードへまずは**ご提案**ください!

協働・共創の窓口
市と共に地域課題を解決するための、
民間からの提案を受け付けます!

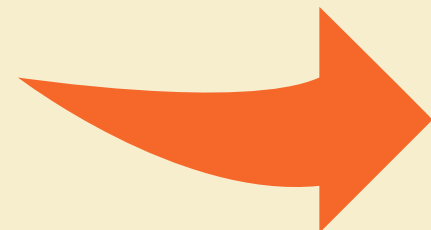
府中市 協働・共創の窓口

「協働・共創の窓口」から実現した
事業に対して予算化

市民協働・共創促進事業 変更点

1

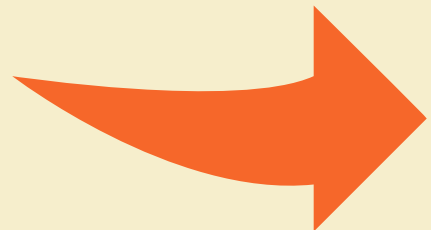
名称を「市民協働・共創促進事業」に変更



市民活動団体からも提案しやすいイメージに

2

市民×市民のマッチングもコーディネート

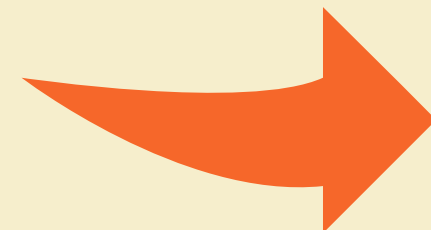


市民同士で

行政課題を解決できるように！

3

審査会の前倒し



前年度に1回目の審査会を開催し、
4月から事業開始できるように！

市民協働・共創促進事業とは

民間団体（企業、NPO法人、市民活動団体、教育機関等）と市による**協働・共創**により、行政課題の解決や社会的目的を実現する市民提案を募集するもの

メリット

- 1 今年度中に事業実施（スピーディーな採択！）
- 2 市の予算で事業実施可能！（上限200万円を想定）

種別

テーマ型 市民協働・共創促進事業

市が民間へ行政課題テーマを示し、そのテーマに対する協働事業の提案、アイデアを募集する仕組み

フリー型 市民協働・共創促進事業

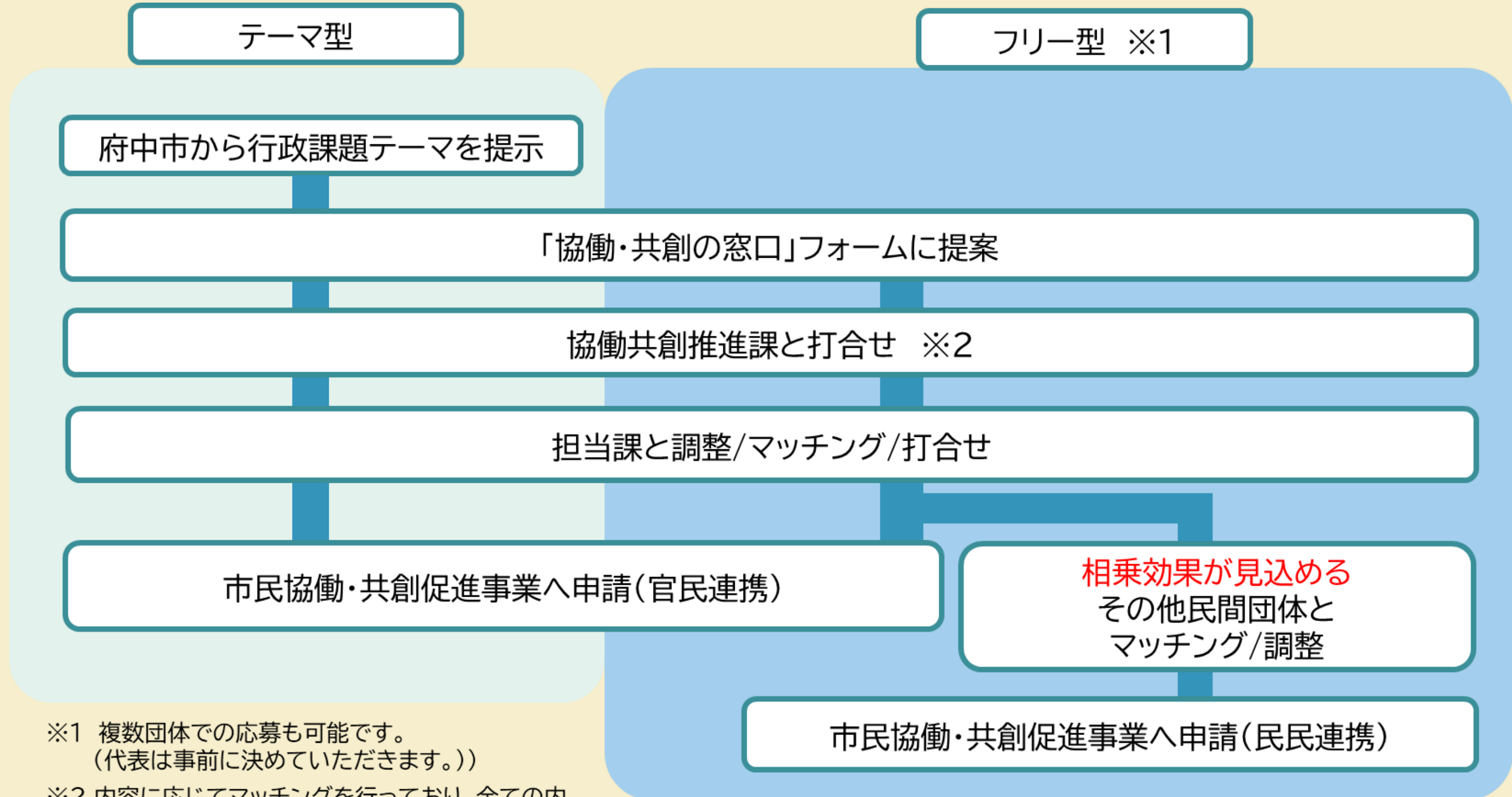
市民の自由な発想に基づき、協働事業の実施を市に提案できる仕組み

民民連携（多様な主体との連携）

多様な主体による協働・共創を推進するため、民間と民間が協働し、行政課題を解決する協働事業を提案できる仕組み。

※ **2団体以上**の民間が連携するもの

全体の流れについて



※1 複数団体での応募も可能です。
(代表は事前に決めていただきます。))

※2 内容に応じてマッチングを行っており、全ての内容についてマッチングが完了するわけではありません。

対象団体

1

法人

2

法人格のない市民活動団体

府中市内に活動の拠点を有し、
5人以上の構成員で組織されていること

※個人はNG

個人同士の連携で、総人数が5人以上になる場合は提案可能

官民連携：対象事業

- ① 府中市内の**行政課題**を解決することを目的として実施する事業
 - ア 単独では解決できない課題が明確に存在する
 - イ **市にとって新たな取り組み**であり、公益的な価値を生み出すものであること
 - ウ **役割分担に基づく提案**であること
 - エ 団体が企画提案し、具体的な成果が見込まれること
 - オ **費用対効果が見込まれる提案**であること
- ② 市と協働で実施する事業であること（主管課の同意書を要する）
- ③ 令和7年度中に緊急で実施すべき理由があること
- ④ 令和8年3月31日までに完了する事業であること

民民連携：対象事業

- ① 府中市内の**行政課題**を解決することを目的として実施する事業
 - ア **市単独では解決できない**課題が明確に存在する
 - イ 市にとって新たな取り組みであり、公益的な価値を生み出すものであること
 - ウ **民間が企画・提案し、具体的な成果が見込まれること**
 - エ **費用対効果が見込まれる提案**であること
- ② 解決すべき行政課題であると市から認められること
(**主管課の意見を要します**)
- ③ 令和7年度中に緊急で実施すべき理由があること
- ④ 令和8年3月31日までに完了する事業であること

選定方法

公開プレゼンテーション

審査員

市民協働推進会議部会員 3名

審査基準

- 地域課題の明確性
- 共創の必要性
- 公益性
- 斬新性
- 実現可能性
- 妥当性

スケジュール（令和7年度）

協働・共創の窓口提案期間

市民協働・共創促進事業への申請

審査会

第1回目

3月7日まで

3月27日

第2回目

6月30日まで

7月31日まで

8月末

第3回目

10月31日まで

11月30日まで

12月中旬

担当課との調整に時間がかかる場合があります！**お早め**にお申し込み、ご相談ください！

応募方法、事業実施の流れ

協働・共創の窓口フォームから提案

協働共創推進課がヒアリング

市担当課との調整、マッチング

協働・共創実現

※連携の方法は様々

市民協働・共創促進事業

正式申請(提案書等の提出)

審査・採択 結果通知

事業実施

評価・報告

後援・協賛

担当課の予算で実施

実証実験

※来年の4~6月に報告会を実施予定

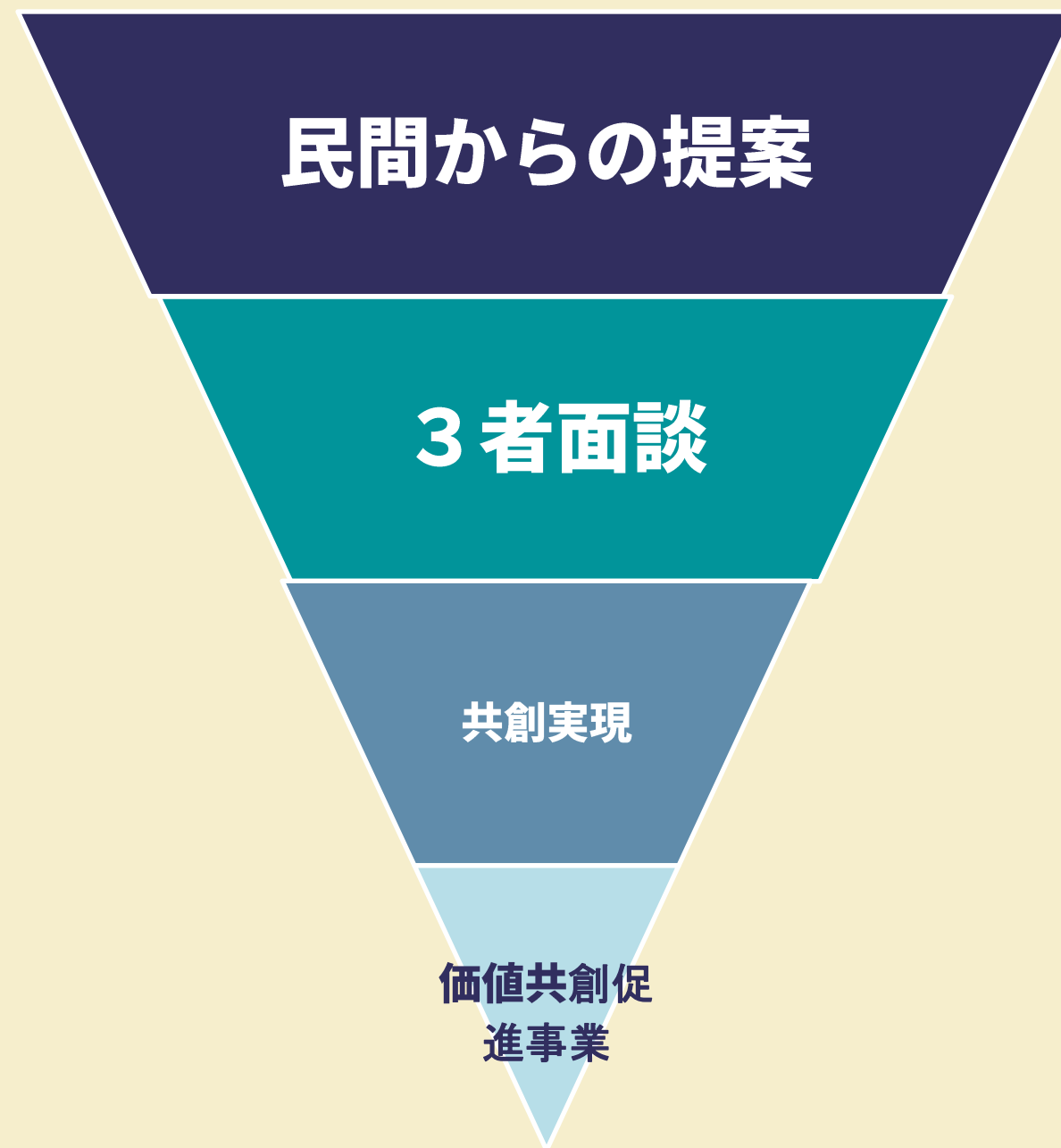
書類作成時のポイントについて

1 市民へのメリット

2 協働・共創で実施すべき理由

3 具体的な事業成果

協働・共創の窓口 提案件数について



民間からの提案 **115**件

3者面談 **43**件

共創実現件数 **14**件

R6 価値共創促進事業申請 **4**件

※令和7年2月25日時点

事例紹介

政策課×テルウェル東日本株式会社

子どもたちからの『ミライをつくるアイデア』を具現化！

暗くて怖い道を明るくて楽しい空間へ

市内の子どもから募集したミライのアイデアを実装！

視認性や耐久性に優れた製品（ナイトコンシェルジュ）の採用により、防犯面における安心・安全性や、自然エネルギー（蓄光）を活用した環境面への配慮しながら、暗い夜道を明るく照らし、楽しい空間を演出する事業が採択されました。



設置イメージ

ふるさと文化財課×株式会社palan

府中市文化財を知る！ARガイド&AR街歩き

AR（拡張現実）を活用して、市民がいつでも誰もが歴史と文化を知ることが出来る仕組みの構築、将来的な文化財の継承ツールの一助となるような、楽しみながら学習できるコンテンツを作成しました。

アプリ不要で、体験できるARマップ及び解説ガイドとなっています。



02

問合せ

FUCHU

お問い合わせ先

府中市 市民協働推進部 協働共創推進課

電話番号：042-335-4414

Email：siminkyodo01@city.fuchu.tokyo.jp

FUCHU

03

質疑応答